# 愛媛県金融経済概況

#### 1. 概観

愛媛県の景気は、緩やかに持ち直している。

すなわち、<u>個人消費</u>は、全体としては緩やかに持ち直している。<u>住宅投資</u>は、弱めの動きがみられる。<u>設備投資</u>は、幾分増加している。<u>公共投資</u>は、高水準ながら、弱めの動きがみられる。こうした中、<u>生産</u>は、緩やかに持ち直している。<u>雇用・所得環境</u>をみると、緩やかに持ち直している。

#### 2. 各論

#### (1)需要項目別動向

公共投資は、高水準ながら、弱めの動きがみられる。

輸出は、増加している。

設備投資は、幾分増加している。

個人消費は、全体としては緩やかに持ち直している。

業態・品目別の需要動向

大型小売店販売 (百貨店、スーパー、ホームセンター等)				緩やかに持ち直している。
コンビニエンスストア販売				持ち直している。
家	電	販	売	弱含んでいる。
乗	用 車	販	売	足踏み感がみられる。
宿泊・観光施設の入込み				持ち直している。

住宅投資は、弱めの動きがみられる。

# (2) 生産

生産は、緩やかに持ち直している。

#### 業種別の生産動向

繊維	弱含んでいる。		
紙・パルプ	横ばい圏内の動きとなっている。		
化   学	横ばい圏内の動きとなっている。		
プラスチック製品	横ばい圏内の動きとなっている。		
非 鉄 金 属	持ち直している。		
食 料 品	堅調に推移している。		
はん用・生産用機械	増加している。		
電 気 機 械	幾分弱含んでいる。		
輸送機械(造船)	持ち直しの動きがみられる。		

# (3) 雇用·所得

雇用・所得環境をみると、緩やかに持ち直している。

#### (4)物価

松山市の消費者物価(除く生鮮食品)は、前年を上回っている。

# (5)企業倒産

企業倒産は、落ち着いた動きとなっている。

# (6)金融情勢

実質預金、貸出金とも前年を上回っている。貸出約定平均金利は、前月比低下した。

以 上